

地域の皆さんこんにちは！  
どうぞよろしくお願ひします！！

# 芳川フレッシュインタビュー

芳川に赴任してみえた皆さんにお聞きしました。



野溝保育園  
瀬戸口 志穂子 園長先生

## 野溝保育園 瀬戸口園長先生に 聞きました！

**Q 野溝保育園の印象は？**  
A 緑豊かで、田んぼや畑、遠くには山が見え、自然に囲まれた中で、保育ができる園です。

**Q 保育園の現状は？**  
A 園の目標は、「友達と元氣いっぱい遊ぶ子ども」です。現在、79名の園児たちと楽しく過ごしています。

**Q 地域との関係は？**  
A 様々な方が気にかけてくださいます。コロナ禍のため、お互いに気を遣いながらですが、本当に良い方々ばかりで、いつも保育園のことを考えてくださっています。

**Q 地区の皆さんに一言**  
A 地域に根ざした保育園を目指しています。このような状況下ではありませんが、地域の方々との交流を大切にしながら、子ども達と一緒に育てていただきたいと思っていますので、よろしくお願ひします。

令和4年5月1日 現在
総世帯数 8,097世帯
総人口 17,406人
男 8,725人
女 8,681人

**芳川地区  
地域づくりセンター**  
☎58-2034

芳川出張所  
☎58-2034

芳川公民館  
☎58-2034

芳川福祉ひろば  
☎57-0168

※芳川地区地域づくりセンター、芳川出張所、芳川公民館へのご連絡は同じ番号となります。

## 芳川地区地域づくり 坂上センター長に 聞きました！



芳川地区  
地域づくりセンター長  
坂上 浩美

**Q 芳川地区の印象は？**  
A 新たな魅力を作りだす力のある地区です。

**Q モデル地区の取り組みは？**  
A 働き世代、若い世代の地域参加促進が重点課題として、地域活動に取り組みやすくするために、芳川地域づくり協力隊を発足。現在、地区住民や大学生、高校生総勢24名のメンバーが活動中です。主な活動は2つ。

1つ目は、住民同士が繋がるきっかけをつくる「芳川いきいきプロジェクト」です。芳川まるっと青空市や家族紹介カードなど大学生の提案をメンバーで検討、実施しました。今年度は昨年度の活動を検証しながら、新たな提案も検討します。

2つ目は、道具探しから始まり、栽培、箒づくりと一連の作業を行い、継承者育成を目指す「野溝箒プロジェクト」です。

2つのプロジェクトは、活発な提案や意見交換があり、活気に満ちています。

**Q 若い皆さんと話し合いをする中で感じることは？**  
A 素晴らしい発想力があり、地域のことにも真摯に取り組んでくれます。若い世代が時間とれない中でも、考えを発信しやすくすることが課題です。

**Q 芳川地区の皆さんに一言**  
A 「地域づくり」や「人との繋がり」は、遊び心も大切だと考えています。ぜひ、わくわくするような活動のご提案を地域づくりセンターへお寄せください。また、2つのプロジェクトにご興味ある方のご連絡、お待ちしております！



芳川いきいきプロジェクトのメンバー

**お知らせ** 2つの Instagram のフォローもお願いします。  
 芳川地域づくり協力隊 芳川いきいきプロジェクト で検索!

## 地区生活支援員 吉澤さんへ インタビュー



生活支援員  
吉澤 奈津美 さん

**Q 地区生活支援員のお仕事は？**  
A 高齢になっても、住み慣れた地域で暮らし続けるため、困りごとの解決策と一緒に考え、生きがい活動の場を住民の皆さんや関係機関とともに作り上げます。

**Q たとえば？**  
A ゴミ出しや買い物など困難なことを、地域の助け合い活動や有償ボランティア等につなげるお手伝いをしていきます。

**Q 相談はどこでできますか？**  
A 芳川地区地域づくりセンターでできます。事前にご連絡ください。

**Q どんなことをしたいですか？**  
A 町内公民館でのサロン(体操・お茶会)で、地域住民による、ゆるやかな見守り活動の場を作りたいです。また、災害時に役立つ「ささえあいマップ」の製作を進めます。

**Q 地区の皆さんに一言**  
A 横の繋がりを大切に、地域づくりを目指しています。お気軽にお声かけください。(緑の自転車地区をまわっています！)

# 芳川の今昔物語

村田 正幸

## 第38話



ケ村用水が今後益々芳しくなる」との想いを込めて「芳川」と名付けられました。昭和29(1954)年8月1日松本市に合併し、松本市大字芳川○○となりました。その後人口増加に伴い美芳町、長丘町、北原町、木工町が誕生しています。

### 芳川の成り立ちと四ヶ堰 〜四ヶ村用水で 結ばれてきた 芳川の歴史〜

芳川は、江戸時代の後半、四ヶ村(村井町村、小屋村、野溝村、平田村)は、松本藩の高出組14ヶ村の内の4ヶ村でした。  
明治元(1868)年4月から5月にかけて、約1ヶ月間降り続いた大雨で奈良井川は大洪水となり、江戸時代から使われていた旧四ヶ村堰は流失してしまいました。

明治2(1869)年に平田村名主の百瀬三七翁が新堰開削



撮影：昭和8年頃



撮影：昭和9年 竣工記念



撮影：令和4年5月8日

を計画し、多くの問題を解決しながら、明治5(1872)年に現在の四ヶ堰が完成しました。その流路は改修されながら、現在も変わっていません。

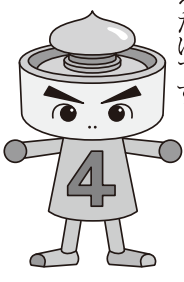
四区分水場は板張りの大土居でしたが、昭和9(1934)年にサイフォン式の円筒分水に改修され、さらに昭和60(1985)年に大改修されて現在に至っています。

町村制の施行による明治の太合併で、明治22(1889)年4月1日に芳川村が誕生しました。四つの村は四ヶ堰用水を基に「四

### 村井駅舎建築中 Vol.2



3月1日、駅本体工事の起工式が行われ、本格的な建設工事が始まっている村井駅。竣工は令和6年の秋を予定。着々と進む駅舎工事と移り変わる駅周辺をシリーズでお知らせします。



芳川キャラクター：シカセギン

ら消え、現在芳川の名前は地区、出張所、公民館、小学校、JA支所等に残るだけです。地名が住所か

### 芳川地区 地域づくりセンターの リニューアルです！



地域づくりセンター長補佐 吉澤 拓

地域づくりセンター 征矢 紘子

どうぞお気軽にお声をかけてください。よろしくお願ひします。

### 令和4年度芳川公民館 館報編集委員

- |       |       |     |
|-------|-------|-----|
| 委員長   | 山本 京美 | 北原町 |
| 副委員長  | 新海 貴士 | 木工  |
| 編集委員  | 宮島 義和 | 村井町 |
|       | 上條 淳司 | 小屋  |
|       | 小松 浩康 | 野溝  |
|       | 中尾 正和 | 平田  |
|       | 開出 知之 | 美芳町 |
|       | 高田 敬介 | 長丘町 |
| 館長推薦  | 村田 正幸 | 野溝  |
|       | 吉井 幹一 | 平田  |
| 公民館長  | 柏澤 由紀 | 平田  |
| 公民館主事 | 北原 将年 | 平田  |



### たちはなし

ここ数年、私の周りでは、60歳の定年退職前に、50代で選択定年をされる方が増えています。残りの人生を会社勤めに生きているのではなく、昔からの夢や、これから本当にしたいことを実現するために退職しています。お一人は、沖繩の自然や文化に魅了され、沖繩のことを長野県の皆さんに知って頂きたいと沖繩料理店を営んでいます。また料理だけでなく、三線を学び、今やプロ並みに弾きこなし、自分のお店や催事場でミニライブも開催しています。最近では、コロナ禍で、待っていてもお客様が来ないので、デリバリー車を運転し、お弁当を配達・販売しています。もう一人の方は、昔から肉料理が好きで、焼肉屋さんで一から修行をし、パン作りが得意な奥様と、自宅を改装してお店を開きたいという夢を叶えるために頑張っています。心からやりたいことがある人は、何歳からでも驚くほどの行動力を発揮して生きいきしています。何もしたことがない平凡な私にとっては、羨ましく眩しい限りです。私も心から打ち込める「何か」を見つけたらいいのですが…。今は、12歳の犬と毎日を生きるので精一杯の様です。